

議会だより



あまがさき

令和5年
3月定例会

令和5年4月25日
第127号

議員勤続25年
おめでとうございます。



目次

- 令和5年度一般会計 P2
- 一般質問 P3
- 委員会の様子 P15
- 委員会審査報告 P16
- 令和4年度 徳之島三力町議会議員大会 ... P17
- 令和5年3月定例会／編集後記 P18

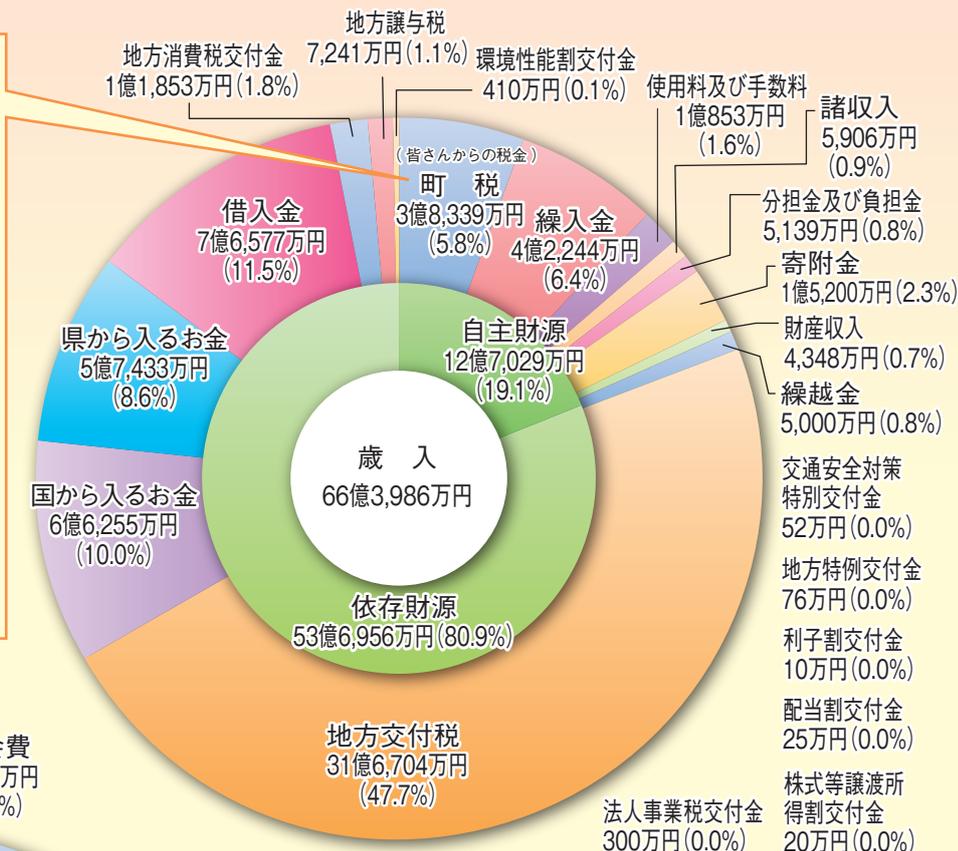
令和5年度一般会計当初予算 66億3,986万円に決定

(前年度比 1億7,755万円、2.7%増)

「住んでよかった。これからも住み続けたい。暮らし満足度 No.1 のまち」を目指して～
令和5年第1回定例会を3月7日から23日まで開催しました。5年度当初予算や令和4年度の補正予算など27議案が提出され、そのうち27件について可決しました。一般質問では、8人の議員が質問を行いました。

町税の内訳

区分	金額	
町民税	1億2,867万円	
内	個人	1億1,227万円
	法人	1,640万円
固定資産税	1億7,293万円	
軽自動車税	2,778万円	
町たばこ税	5,400万円	
鉱山税	0.3万円	



※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

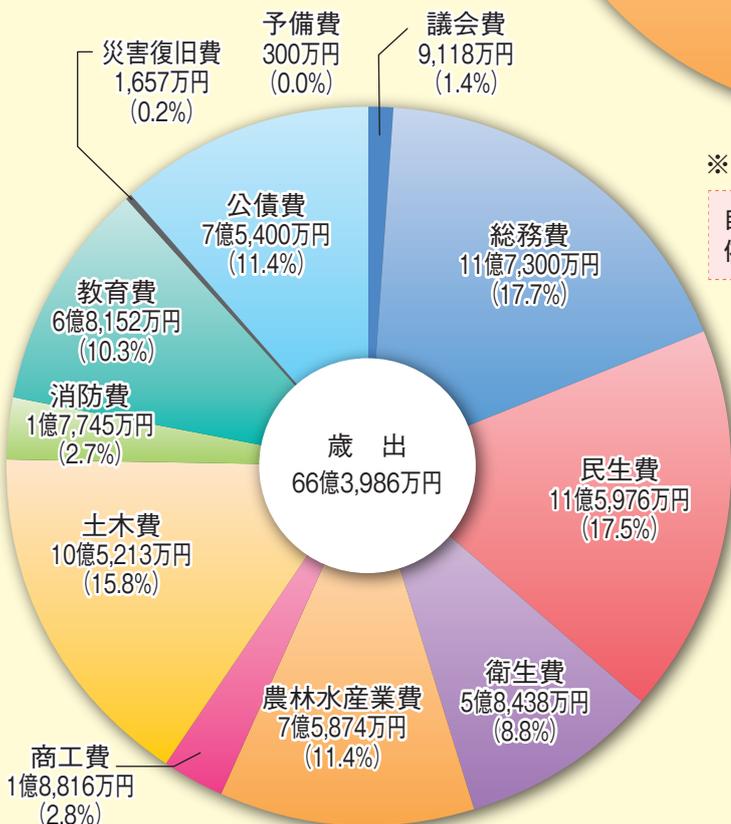
自主財源・・・町税など自主的に収入する財源
依存財源・・・地方交付税など、国又は県から交付される収入

R5年度特別会計当初予算額

国民健康保険会計	9億5,241万円
介護保険会計	8億2,076万円
後期高齢者医療会計	8,538万円
徳之島ダム小水力発電会計	5,250万円

R5年度水道事業会計当初予算額

収益的収入	2億4,631万円
資本的収入	3億2,655万円
収益的支出	1億9,935万円
資本的支出	3億7,102万円



※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

一般質問



奥好生
議員

町政について

問 介護認定について。

答 65歳以上を第一号被保険者、40歳以上65歳未満の医療保険加入者を第二号被保険者と定め、全国一律の基準で介護がどの程度必要かを判定するのが要介護認定であります。

調査を含む審査判定につきましては、平成11年6月に設立された特別地方公共団体の徳之島地区介護保険組合が業務を行っております。

問 千間海岸のバリアフリー化について。

答 千間海岸観光地整備は、島内随一のダイビングスポットであるとして認識しております。

これまでの利用者の利便性や要望に応え、平成21年度に観光地連携整備事業によりトイレ・シャワー室の整備を行いました。

その周辺の園地整備の中で、見晴らしデッキの設置などを検討していきたいと思っております。

千間海岸までの道路につきましては、農地整備課の農業基盤整備促進事業（南部地区1号農道）を活用し、整備を行っていただいております。

今後も観光ニーズを的確に捉え、周辺整備に努めてまいります。

問 さとうきび農家の所得向上について。

答 生産者手取り価格が過去最高を2期連続で更新したところですが、長きにわたりほぼ据え置き状態が続いており、肥料価格の急激な上昇など収益的には厳しい状況がさらに増していると感じております。

徳之島さとうきび農作業受委託調整センターの機能強化や、高性能農業機械の計画的導入、土壌診断の推進や堆肥投入による土づくり、可動式誘殺灯による病害虫対策等に取り組み、所得向上に繋げてまいりたいと考えています。

問 観光産業の振興について。

答 世界自然遺産に登録される観光客の増加が見込まれるため、観光地連携整備事業で大和城バリアフリー型バンガ



にっぽん丸

ローを整備した。

今後も、環境に配慮した整備を心掛けるとともに、人と自然が共生する癒しの観光地づくりを継続して進めていく。

また、クルーズ船誘致につきましましては、世界自然遺産登録地であることを最大限に活用し、徳之島・天城町の魅力を世界に発信していきます。

問 平土野地区の活性化について。

答 民間による空き店舗等を活用した拠点施設整備や、

アートを活かした街歩きイベントを実施します。

今後も、商工会や農泊協議会、樟南第二高等学校等と連携を図り、平土野地域の活性化に取り組んでいく。

問 集落要望の達成度について。

答 要望事項の内容や緊急性を精査し、早急に対応できるものについては積極的に対応している。

一方、予算規模が大きな事業につきましても、補助事業の活用など中・長期的な視点から検討させていただいている。

集落の皆様からの貴重なご意見を受け止めながら、よりよい町政運営に努めていきます。

行財政改革について

問 令和5年度の目標について。

答 新たに策定した「第3次

天城町集中改革プラン」に基づき23項目について、取り組みを進めている。

令和5年度につきましても、町民ニーズに的確に対応できる職員の資質向上や組織力の強化、納税者の利便性向上に努めていきます。

また、デジタル社会に対応するため、全国のコンビニで住民票や、課税証明書等が交付できるシステムを導入します。

引き続き、効果的・効率的な行政サービスの向上に取り組んでいく。

教育行政について

問 児童・生徒の学力について。

答 令和4年4月の全国学力・学習状況調査の結果は、天城町の小学校・中学校ともに全国や鹿児島県の平均に届いていない教科が多く、厳しい結果であった。

その結果を受け、学力向上に向けて各学校では、授業改善、個別指導の充実、発展的な課題（良問）への取り組み、家庭学習の工夫等を計画的・継続的に行っていく。

問 図書館・B & G 体育館の月曜日休館を火曜日に変更できないか。

答 町立図書館運営協議会・B & G 運営協議会、社会教育委員の会議等で取り上げ検討していく。



島 和也
議員

世界自然遺産登録後の維持管理対策について

問 アマミノクロウサギ保護の為に野猫を捕獲して避妊処理や虚勢手術を行なっておりますが今後どの様に運営を考えているかをお聞きたい。

答 アマミノクロウサギなどの希少動物への被害を減らすため、環境省では野猫を捕獲し避妊処理や去勢手術を行い、町においてはその譲渡先が見つかるまでの期間、ニャンダーランドで適正飼養している。

今後も引き続き、環境省や3町ネコ対策協議会での協議

を踏まえて、希少動物の被害を減らすため、継続的に取り組んでいく。

問 大和村にてクロウサギ飼育施設整備が2025年度に完成されると令和4年12月11日の新聞報道に出ていましたが徳之島で本町の当部集落へその様な飼育施設整備が出来るか。

答 大和村において整備を進めておりますクロウサギ飼育施設につきましては、交通事故等で負傷したクロウサギのリハビリを行いながら展示をする予定になっているとのこととです。クロウサギにつきましては、国の法令等で健康な個体を捕獲することは認められておらず、リハビリ中で展示可能な個体を確保することは極めて難しいものと考えています。当部集落につきましては、集落の方々の生活に配慮



特別天然記念物（アマミノクロウサギ）

しつつ、町民や観光客の皆さまには、「クロウサギ観察小屋」をはじめ、野生下において健康で動き回る姿を観察いただける機会の確保に努めていきたいと考えています。

畑総事業後の道路整備について

問 第一浅間と第二浅間の畑総事業が整備されて年月が経っておりますが未だに町道と農道の舗装工事がなされない箇所がいくつかあります。

今後において舗装工事計画があるのかを伺いたい。

答 令和7年度県営通作条件整備（一般農道整備 樹園地等型）の事業採択に向けて関係機関と調整している。併せて基盤整備促進事業及び多面的機能支払交付金事業等を活用しながら未舗装路線の解消に努める。

問 この畑総地区において特に交通量の多い浅間の県道から山手側の横線へ抜ける道の交通量が多いので幅員を広く出来ないか。

答 町道拡幅事業につきましては、現在、社会資本整備総合交付金の事業で前野岡前横断線、平和東線を行っており、本事業の後続事業のひとつとして検討する。

問 県道のカーセンター近くに有る点滅信号より徳之島町方面へ抜ける町道も道幅が狭いので幅員を広くする計画が出来ないか。

答 町道の拡幅事業につきましては、現在、社会資本整備総合交付金の事業で前野岡前横断線、平和東線を行っており、この事業の後続事業のひとつとして検討していく。

各学校の校庭整備について

問 各学校の運動遊具の整備状況について伺いたい。特に西阿木名小学校と幼稚園の整備状況について。

答 本町の各小中学校に設置されている鉄棒等の運動遊具につきましては、各学校で定期的な安全点検を実施しており、不備な点につきましては速やかに対応する。

西阿木名小中学校・幼稚園に整備されている運動遊具につきましても常に安全点検を実施し、子供達の安心・安全に努めている。使用不能な運動遊具につきましては、計画的な修繕及び更新を今後も進める。

F Mラジオの開局について

問 奄美大島本島では4つのFMラジオ局が放送を行っており、本町でも住民サービスとして畑仕事や車運転中でも聞くことの出来るFMラジオ局の開局を計画できないか伺いたい。

答 コミュニティFMラジオは地域密着型の情報伝達手段として重要度が見直されており、夜間の混信等も少なく昼夜問わず、室内や屋外・車等での受信が良好で地域情報発信に適していると認識して

いる。本町には天城町ユイの里テレビが開局しており、地域の情報を動画・文字放送等で発信し、現在2570世帯が加入している。今後も、町民ニーズ等を把握し検討していく。



松山小百合
議員

教育行政について

問 天城町の子どもの学力の現状について行政としての取組みは評価しているが中学校の学力の二極化が特に懸念される。

問題点の抽出・問題点の集約について。

答 学力調査等の結果だけで捉えるのではなく、多面的な見方が必要で、各学校では必要に応じて日頃から実施している各種学力検査や生活面の調査等を丁寧に分析しながら、生徒の学力向上のための課題等について把握し、家庭と協力しながら解決に努めているところである。

問 具体策及び具体的目標設定について。

答 授業改善・授業力の向上の為、研究授業を実施、各種研修会への参加、地区教育実践記録への応募にも積極的に取り組むよう指導している。また、生徒の学ぶ意欲の向上を図るため、小・中学校の連携の強化やキャリア教育の充実について、働きかけを継続していく。

さらに、基本的な生活習慣の確立やスマートフォン等のメ

ディアとの上手な付き合い方などについて、親子で一緒に考える機会づくりの推進を図る。

目標としては、今年5月に実施される、全国学力・学習状況調査において県や全国の平均に近付き、上回ること。来年1月に実施される鹿児島県定着度調査において、全ての教科で県の平均を上回ること。

問 スクールソーシャルワーカーの配置の検討について。

答 平成26年度より委嘱し、1名を配置している。

問 支援員の配置数とその精査について。

答 支援員は特別支援教育支援員として、小学校に9名、中学校に4名、合計13名を配置している。増員は検討していない。

問 到達度の低い中学生への支援について。

答 各学校では、特別支援教育支援員を配置し、個別指導の時間を確保し準備時間等を利用して、個別課題へ取り組みさせるなどの対策を行っている。教員向けにタブレット端末の効果的な活用についての研修機会の設定、学習支援アプリ導入、学びのサポートを行なう。

問 保護者の資質向上のために県・九州PTA研究大会派遣の助成について。

答 地区・県・九州PTA研究大会などへの派遣の為、研修費として予算を確保しているが、これまで、研修会への出席者が少ない等の問題もあったので、今後は、保護者の資質向上や出席しやすい環境づくりを検討していきたい。

不妊治療に係る治療費及び渡航費用の全額助成について

問 天城町の不妊に悩む子育て世帯について。現状について。

答 「天城町妊活支援旅費助成金交付事業」を実施して、不妊治療を受ける際に必要な旅費の3分の2を助成している。

問 不妊治療保険適用の残り負担部分の助成（3割部分）について。

答 令和4年4月から、不妊治療の保険適用が始まっているところなので、自己負担分の3割については、今後の情勢を見ながら検討していきたい。

問 離島地域不妊治療支援事業にかかる残り3分の1の負担部分の助成について。

答 助成金の助成については、今のところ計画していない。



大吉皓一郎
議員

創生天城について

問 世界自然遺産に係る取り組みはどうか。

答 奄振交付金を活用した徳之島希少野生動植物保護事業を実施し、盗掘・盗採防止パトロールや外来種駆除等に取り組んだ。

県主催で世界自然遺産登録1周年記念シンポジウムが開催（2月23日）され、天城小学校5年生が「あまぎ学」の学習成果を発表した。2月25

日には、世界自然遺産奄美トレイルのウォーキングイベントも開催した。講演会やトレイルウォーク・エコツアーガイドの養成、海岸美化のため「拾い箱」を設置する。名刺に「奄美・徳之島・沖縄世界自然遺産」を入れる。また、犬の門蓋・ムシロ瀬の写真を名刺の台紙を作ってPRできるように職員に使ってもらう。

問 平土野地域の活性化対策について。

答 農泊協議会伝泊（民間）が平土野の空き店舗を改修し朝食・カフェ・案内所の機能を持たせ、おみやげコーナーも予定している。アート（現21作品）を活かした街歩きイベントを実施する。

商工会青年部がアートバトルイベントを主催して東京から若い画家を一人10万円で5名招聘し書いてもらう。



平土野地域におけるアートプロジェクト

ウォークデッキは道路側に片持ち式のデッキの青写真(図面)を書いて持っている。県と協議する。ビーチバレーの用具は令和3年に購入してある。使用はしていない。ポケット公園のトイレはウォッシュレットに改修してある。清掃作業全ては平土野女性団体が自主的に行い、花など自主的にもちより植えている。今チュウリップが咲いている。平土野の顔としてみなどで大切にしている。



農地整備事業について

問 基盤整備促進事業(浅間・平土野地区)計画について。

答 農道4路線1,340m、配水路線280mの整備を計画している。平土野真瀬名農道(県道入口から南へ)330m右から河川まで320m・玉城から真瀬名川へ180m新設予定。令和5年度に1千290万円かけて測量及び設計、令和6年度以降に1億710万円で事業を実施していく。

問 畑地帯総合整備事業兼久地区の計画について。

答 令和3年7月に地区代表者への計画説明会・令和4年11月に地権者説明会を行っている。兼久地区(寺田線から北側堆肥センター周辺)80ha所有者・耕作

者を調査し名簿を作成している。令和5年度中に名簿を整理できた時点で再度説明会を開催する予定。

建設行政について

問 令和5年度に施工予定(奥川線・兼久当部線・畑尻線・当山2号線・戸ノ木線)の整備内容について。

答 令和5年度国庫補助事業の防災安全交付金を活用し、舗装修繕事業で各路線の工事を行う。奥側線350m・兼久当部線石川橋から500m、当山2号線天城寿山建設事務所から250m・戸ノ木線川津辺中央線北側から返田橋まで200m、畑尻線海洋館から東側へ450m行う。

問 瀬滝愛心園入口の瀬滝三京1号線の整備はできないか。

答 路面性状調査を行い補助事業で舗装修繕できないか検討する。時間がかかるのであればコンクリート舗装など手をかける。老人保健施設（愛心園）があり職員・スタッフ80名、入所者ショートステイ105名、常時リハビリを月々土曜日に実施して食材の配達・面会など交通量の多い道路である。

教育行政について

問 教育委員会の各施設・各種事業は適正に運営されているか。

答 1月に行われた鹿児島学習定着度調査は、今まで以上に危機感を持って学校がいろいろ対策をし学校・家庭・地域の方が一緒になって底上げをした結果、成績が良かった。図書館で本を借りると元へ戻すのが基

本。土・日曜日の利用時間を改めて協議する。移動図書館車は、平成30年3月に1千250万6千400円で購入。開館後終日外へ出している。管理があるので錆が出ている。管理をよくしていく。早急に裏入口を整理し町民の利用を最優先に考えて対応する。社会教育課の各種団体委員は、偏りが多い。特にスポーツ推進委員、生涯学習推進室など、バランスよくできるように今後やっていく。



昇 健児 議員

住宅不足対策について

問 民間での賃貸住宅建設推進の為、補助等検討できないか。

答 本町での住宅事情は、天城町に住みたいという声が増える一方で、慢性的な住宅不足が課題となっている。町営住宅は約6割が更新時期を迎え、計画的に建て替えを進めている。

空き家につきましては、空き家改修事業などで年数件ではありますが活用されている。ご質問の、民間による賃貸住宅建設補助については、民間活力にも頼りながら課題を解決することも必要で

はないかと考えている。検討させていただきます。

町道管理について

問 松原浅間海岸線の整備について。

答 松原浅間海岸線については、令和5年度国庫補助事業の防災安全交付金を活用し、舗装修繕事業費にて総延長750m舗装工事を行う。

問 戸ノ木線周辺の環境整備について。

答 戸ノ木線についても、令和5年度国庫補助事業の防災安全交付金を活用し、舗装修繕事業費にて総延長200m舗装工事を行っていく。

周辺の道路環境整備については、安全に交通が図れるよう管理していきたいと考えている。

問 前野中央1号線の危険箇所
の整備について。

答 現場を確認したところ、
道路際の法面や交差点の樹木
など危険箇所が見受けられる。
通行に支障が生じないよ
う、改善に向けて努めます。

問 空港バイパス線新設につ
いて。

答 空港バイパス線につきま
しては、町道空港岡前線と徳
之島空港を結ぶ新たな路線で
す。令和5年度事業として設
計・用地買収・工事を予定し
ている。



天城岳登山道の安全対策について

問 滑落防止柵等の追加の整
備はできないか。

答 天城岳松原登山道は、令
和3年度に環境省により整備
されました。

本町と環境省で締結され
た、「奄美群島国立公園松原
線道路（歩道）等維持管理運
営に関する協定書」に基づ
き、適宜、危険箇所等につ
きましては、環境省と協議のう
え安全対策に努めます。

平土野商店街の活性化について

問 平土野浜をスポーツイ
ベントに活用できないか。

答 平土野商店街の活性化に
つきましては、これまでバス
ケットの3on3やわっきゃが
市場の開催で賑わったところ
です。



平土野浜

平土野浜を活用したスポー
ツイベントについては、以前
からビーチバレーが候補に挙
がり、簡易式のバレーボール
ネットも購入されている。
砂浜を含めた港湾は県が管
理しており、一定の手続きは
ございますが了承を得ること
は可能のようです。

関係団体等で連携しなが
ら、ビーチバレーやその他イ
ベントの開催で、平土野の浜
や商店街の賑わいを取り戻し
ていければと考えている。

観光地の環境整備について

問 砂浜美化の為、海岸清掃
機の購入を検討できないか。

答 与名間海浜公園の砂浜清
掃は、トライアスロン大会前
などは、地域ボランティアに
よって清掃活動がされている。
また、シーズン中は短期雇
用の作業員及び、くらしと税
務課の海岸清掃作業員により
清掃活動をしておりますが、
波風により砂浜上にサンゴの



与名間海浜公園の砂浜

がれきなどが目立っている状況です。
砂浜上のサンゴのがれき、海洋ゴミなどそれぞれを除去していく事ができる海岸清掃機については、今後の観光地の環境整備の参考になり、購入に向けて検討していきたいと思えます。



平岡 寛次
議員

福祉行政について

問 ヤングケアラーの実態把握と支援について。

答 鹿児島県では今年度9月～10月にかけて県内の小学6年生、中学生及び高校生の約10%の15,528人を対象

に実態調査を実施し、結果の一部が公表されていますが、市町村別の結果・内訳については集計中との事です。

本町では、福祉・介護・医療・教育など関係機関・関係職種が連携し、支援が必要な家庭の早期把握や適切なサービスに繋げる支援に取り組んでいく。

※「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている18歳未満の子どものこと。

問 配食サービス事業の無償化と買い物弱者対策について。

答 利用者数の減少により、令和4年度から委託料を一食当たり50円増額したところですが、利用者数の伸び悩みと物価高騰により、運営に苦慮しています。無償化につきましては、介護保険料との絡み

もありますので、慎重に判断する。

買い物弱者対策につきましては、町内の配達可能な店舗とボランティアグループの皆さんにご尽力いただいているところです。農村型地域運営組織（農村RMO事業）等を推進し、各課連携を図り取り組んで参ります。

今後、需要が伸びることも予想されるので、対応の強化を図る。

問 幼児定期健診について。

答 幼児定期健診は、心身の発達状況の確認や疾病等の早期発見、早期治療により、乳幼児の健康の保持増進を図ることを目的として実施しています。3歳児健診までに5回実施しており、診査内容は、一般健康診査、歯科健康診査のほか、必要に応じて精密健康診査を

行っていく。視覚健診につきましては、令和5年度に予算組みを行い屈折検査機器を購入し、全3歳児を対象に検査ができる様対応していく予定です。

デジタル行政について

問 マイナンバーカード、マイナポイントの申請状況について。

答 マイナンバーカードにつきましては、令和5年3月1日現在の交付枚数は3,514枚で、本町の交付率は61.71%となっており、マイナポイントにつきましては、マイナンバーカードを取得された方が、本人のスマートフォンを使用して申し込みをする事も可能ですが、町としましては、令和4年度の申請支援状況

につきまして、3月1日現在295件の申請支援を行っている。

今後も、町としてマイナポイント申請の支援を行っていく。

問 デジタル通信網の整備について。

答 本町のデジタル通信網の整備につきましては、地上デジタル放送化に伴い平成23年度地域情報通信基盤整備事業（国の補助事業）により町内全域に光ファイバーケーブルを整備した。

A Y Tのケーブルテレビ放送及び町内行政告知も、このケーブルによって通信しております。また、ブロードバンド会社と契約することによってインターネットの利用も行えます。

1月末時点で、町内2,570世帯（事業所等含む）がA Y T

に加入しており、光インターネット契約は1,036世帯となっている。

問 海底ケーブル切断事故について。

答 この事案につきましては、多くの町民、事業者へご迷惑、ご不便を与えました。今後早急に国、県、通信業者へ対策を求めて参ります。



施政方針について



柏木辰二
議員

問 今年度（令和5年）の施政方針について。

答 新年度の取り組みや各施策の方向性について、

1. 安定した雇用を創出する
2. 新しい人の流れをつくる
3. 健康・妊娠・子育て・教育の希望をかなえる
4. 時代にあつたまちづくり、安心したくらしを守る

の4つの項目に沿ってご説明をさせていただきます。

施政方針で述べました事項を達成できるよう、全課をあげて努力します。

問 過去10年間の施政方針の達成状況はどのようになっているのか。

答 施政方針は各年度における町政運営の基本方針や主な施策の方向性等について表明するものであります。毎年、施政方針でお示した内容に基づき、各種施策の推進や目標の達成に向けて取り組んでいます。

そのなかでも一定の成果をあげ、町の発展や町民の生活・福祉向上に寄与することのできた事項も数多くあるものと考えております。

引き続き、施政方針でお示した施策の推進や目標の達成に向けて全課において、鋭意努力してまいります。

教育行政について

問 天城町の歴史・文化を伝えるために、どのような取り組みを行っているのか。

答 ソフト面に関しては、天城町の児童生徒が、世界自然遺産や自然環境等に関するプログラムを体系的に学習することにより、徳之島・天城町の世界的な価値について理解を深め、郷土に対する誇りを育む。地域の宝を守り・発信できるリーダーを育て、世界自然遺産の島・徳之島の次世代を担う人材育成を 目標とした「あまぎ学」を町内学校と連携し、実施しております。
ハード面に関しては、天城町に点在する史跡の案内板や看板の設置、またユイの館に導入したポケット学芸員音声アプリを活用するなどして歴史・文化を伝える取り組みを行っています。

政治姿勢について

問 防災センター工事における交付金返納事件の裁判経過は、どうなっているのか。

答 天城町防災センター未竣功工事に関する住民訴訟は、これまで第6回公判が行われたところですが、

この件につきましては、これまでもお答えしておりますが、真摯に対応してまいります。



観光振興について



久田 高志
議員

問 クルーズ船寄港による経済効果はどのようになっていくのか。

答 2月4日に乗客・乗員合わせて約580名を乗せたクルーズ船にっぽん丸が平土野港へ寄港し、徳之島を挙げて歓迎をいたしました。

町としましては、港に特産品販売ブースを設けるなど、バス・レンタカー事業者・飲食店はもちろんですが、観光闘牛・ガイド業など様々な分野にも経済波及効果があると考えています。

今後も徳之島の観光振興及び地域活性化に寄与するク

ルーズ船の誘致に努めてまいります。

問 より多くの乗客に下船いただき、世界自然遺産登録効果を最大限生かし、経済効果を高めるため乗客にアンケート調査等実施し、希望する観光コースのプレゼンやエコツアーガイドの活用、プレミアム商品券や地域通貨の発行等の取り組みはできないか。

答 今後はアンケート等を実施しながら観光メニューの発信をしていく。世界自然遺産登録効果を発揮できるように島の魅力を伝えながら、クルーズ船誘致に努めていきたい。



▶ 総務文教厚生常任委員会 ◀



予算審査の様子

天城町総合運動公園陸上競技場
トラックのタータン状況確認

▶ 建設経済産業常任委員会 ◀



樟南第二高校女子寮建設予定地確認



生活基盤施設耐震化増補改良予定地



農業基盤整備促進事業（平土野地区）



予算審査の様子

〈委員会審査報告〉

令和5年度予算を審査

全会一致で可決

令和5年第1回定例会を3月7日から23日まで開催しました。

当初予算や4年度の補正予算など27議案が提出され、すべて可決しました。一般質問では、8人の議員が質問を行いました。当初予算については当議会の常任委員会（総務文教厚生・建設経済産業）に審査が付託され、それぞれの委員会ごとで所管する課の予算内容の審査と現地確認を実施しました。

令和5年度予算について

執行部へ提言

〔総務文教厚生常任委員会〕

令和5年度天城町一般会計・特別会計（国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療）それぞれの歳入歳出予算について総務文教厚生常任委員会は慎重に審議を行い、賛成全員で原案のとおり可決しました。また、当委員会の意見として、次の4点を

執行部に申し入れました。

（意見）

1. ふるさと納税制度による（寄附金）は、一般財源を確保する上では重要であり、ふるさと納税に係る職員を大幅に充実を図るべきである。
2. 町財政の健全化を図る上で町債と償還のバランスを図り、行財政改革を進めること。
3. 給食センター新設は喫緊の課

題とどうえ、天城ビジョンに添って早急に進めること。

4. 教育文化の町として児童、生徒の健全な育成と学力向上に努めること。

〔建設経済産業常任委員会〕

委員会

令和5年度天城町一般会計・徳之島ダム小水力発電特別会計・水道事業会計、それぞれの歳入歳出予算について建設経済産業常任委員会は慎重に審議を行い、賛成全員で原案のとおり可決しました。また、当委員会

（意見）

1. 水道課新規事業である衛星画像解析漏水調査については、先進地を情報収集・調査し、効果や課題等を精査し実施すること。

2. 水道使用料及び住宅使用料における滞納額が多額である。具体的な数値目標を掲げ、確実に徴収すべきである。

3. 公共工事（樟南第二高校女子寮建設等）においては、公平性を担保するために、設計委託段階からプロポーザル方式や指名競争入札を原則とすること。

4. 旅費の執行にあたっては、目的・内容を精査し予算を執行すること。

5. 道路改良事業の前野・岡前横断線については、事業完了に向けて地権者等の同意を100%得て、事業を推進すべきである。

6. 委員会からの申し入れについては、真摯に対応すること。

令和4年度 徳之島三カ町議会議員大会

— 徳之島三カ町議会議員大会 in 徳之島町 —



令和5年2月13日（月）、徳之島町生涯学習センターにおいて徳之島三カ町議会議員大会が開催されました。

この大会は例年5月に開催される郡議員大会に向けての提出議題を決める事が重要な目的であり、毎年、徳之島3町持ち回りで議題を提出し決定しています。今年度は、伊仙町議会より「徳之島地区における無電柱化の推進につ

いて」を議題として、伊仙町経済建設常任委員長の榊山 一議員が提案理由の説明を行いました。大会では禧久県議や寿県議もご列席頂き、貴重な御指導・助言を賜りました。

～提案された議題の主な要旨は以下のとおり～

令和2年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化計画」により国交省では、近年頻発する自然災害や高齢化等に、より一層対応するため令和3年度を初年度とする新たな無電柱化推進計画を策定し、主に新設電柱を増やさない。また、緊急輸送道路の電柱を減少させる。徹底したコスト縮減を推進し、限られた予算での実施延長をのばすこと。そして事業の更なるスピードアップを図るため、令和7年度までに約4,000kmの新たな無電柱化に取り組む計画目標を示されました。

台風常襲地帯である奄美群島では、各地域において毎年台風による多くの被害をもたらしていますが、伊仙町においても平成30年台風24号では、住宅13棟の全壊、65棟の半壊、137棟の一部破損や畜産牛舎の損壊、電柱倒壊による道路の封鎖をはじめ、高潮による農地の浸食やさとうきびを中心とした農作物に甚大な被害をもたらし、国の激甚災害に指定されました。水道や電気等のインフラは停止し、特に伊仙町におきましては発電所からの距離が遠いため復旧までに1週間以上を要するなど、改めて安心・安全な町民生活の実現を目指すための大規模災害に備えた対策強化を図るところであります。

また、令和3年7月には念願でありました「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録され、今後見込まれる観光入込客へ対応すべく、より一層の観光振興への取り組みをはじめ、市街地の良好な景観形成を構築するためには無電柱化の推進は必要不可欠であります。

このようなことから、町民の生活の安定及び福祉の向上を図るための防災・減災、国土強靱化の実現を目指し、徳之島地区における電力線、通信線をまとめた電線共同溝方式による無電柱化の早期実現を要望するものであります。



令和5年3月定例会

番号	件名	結果
議案第1号	天城町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決
議案第2号	天城町個人情報保護審議会条例の制定について	原案可決
議案第3号	天城町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第4号	天城町B&G海洋センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第5号	天城町総合運動公園夜間照明施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第6号	天城町保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	天城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	天城町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第9号	天城町町営バンガローの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第10号	天城町水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	天城町地に係る総合整備計画の変更について	原案可決
議案第12号	天城町過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決
議案第13号	天城町町道の路線廃止について	原案可決
議案第14号	令和3年度(繰)あまぎ自然と伝統文化体験館杭工事請負変更契約について	原案可決
議案第15号	令和4年度天城町一般会計予算補正(第7号)について	原案可決
議案第16号	令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算補正(第4号)について	原案可決
議案第17号	令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算補正(第5号)について	原案可決
議案第18号	令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算補正(第3号)について	原案可決
議案第19号	令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算補正(第4号)について	原案可決
議案第20号	令和4年度天城町水道事業会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第21号	令和5年度天城町一般会計予算について	原案可決
議案第22号	令和5年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第23号	令和5年度天城町介護保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第24号	令和5年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について	原案可決
議案第25号	令和5年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について	原案可決
議案第26号	令和5年度天城町水道事業会計予算について	原案可決
発議第1号	天城町議会の個人情報保護に関する条例の制定について	可決
	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可決
	常任委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可決
	議員派遣予定の件について	可決
議案第27号	令和4年度天城町一般会計予算補正(第8号)について	原案可決

◆ 編集後記 ◆

2020年に日本で初めてコロナ感染者が確認されてから約3年が過ぎ、5月には季節性インフルエンザなどと同じ「5類」へと移行されようやく厳しい規制も解かれつつあります。今年10月には天城町において国体のトライアスロン競技も予定されており、6月、10月と2度行われる事となります。又、天城祭りや町民体育祭、農業祭などにおいても盛大に行われることと期待しております。さて、今議会において令和5年度の当初予算案が示されました。公共施設や住宅の建設、道路の改良や補修、農家支援、子育て支援、高齢者福祉他、大小様々な事業が計画されています。安心・安全な町づくり、又子供から高齢者まですべての町民が明るく元気な町となる様、我々議会議員として粉骨碎身努めて参ります。今後も皆様の御指導、御鞭撻を宜しくお願い致します。

最後に町民の皆様の御多幸と御健勝を祈り、編集後記とさせていただきます。

議会だより編集委員会

昇 健児

発行／鹿児島県 天城町議会
編集／天城町議会だより編集委員会

〒 891-7612 鹿児島県大島郡天城町平土野 2691-1
TEL (0997) 85-3111 FAX (0997) 85-3110
<http://www.yui-amagi.com/>